

「広島市スポーツ振興計画」の改定を踏まえた平成 28 年度の主な取組について

基本方針	振興計画の改定にあたり 新設・充実を図った施策	平成 28 年度の主な取組内容
(1) 地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興	健康寿命の延伸のための健康づくり・体力づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 健康増進につながるラジオ体操やシニアのためのウォーキング、通勤時における自転車利用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広島県ラジオ体操連盟等と連携し、ラジオ体操の普及・促進を図る。 ・ 広報紙(市民と市政)の活用や広島市スポーツ協会等の各種団体と連携し、市民への周知を図る。 ○ 企業等への健康づくり等に関する情報の周知
	スポーツ・レクリエーション活動の場の整備・充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 未利用地等の活用や公園等へのスポーツができる器具等の設置検討 ○ 岡田運動広場(少年野球場)の整備〔1 億 5,400 万円〕 <ul style="list-style-type: none"> 28 年度 造成工事 29 年度 造成工事、実施設計 30 年度 施設整備 ○ スポーツセンター等の耐震化〔910 万円〕 <ul style="list-style-type: none"> 耐震診断 西区スポーツセンター、宇品体育館 ○ 専用競技施設の調査・研究〔14 万 1 千円〕
(2) 学校における体育・スポーツの充実	子どもの体力向上等に向けた運動・スポーツ活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの体力向上に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・ 体力アップ認定証、体力優秀賞の交付 ・ 中学校体育大会への派遣補助 ・ 教員の体育指導の指導力向上に向けた研修会等の開催
(3) 競技力の向上	障害者スポーツの競技力向上への支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ 障害者スポーツの体制整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「障がい者スポーツ指導員」の養成講習会の実施等 ○ 障害者スポーツ国際大会の誘致 <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者と健常者が参加する国際ヨットレース「2018 ハンザクラスワールド」誘致決定
(4) まちの活力創出に向けたスポーツの振興	東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機としたスポーツ振興に関する事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック事前合宿等の誘致活動〔311 万 8 千円〕 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「広島市トレーニングキャンプガイドブック」の多言語化等 <ul style="list-style-type: none"> ※ 「事前合宿誘致可能性のある国・地域等及び今後の取組・方向性」については別紙 1 のとおり。 ○ リオ・デ・ジャネイロオリンピックに向けた事前合宿の誘致 <ul style="list-style-type: none"> ・ 7 人制ラグビー日本代表事前合宿の誘致決定(平成 28 年 5 月 16 日～5 月 23 日)
	国際的・全国的なスポーツ大会等の開催・誘致等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文化プログラムの検討〔42 万 1 千円〕 <ul style="list-style-type: none"> ・ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に合わせた、スポーツと平和に関する国際会議開催の検討 ※国際会議のイメージは別紙 2 のとおり。